

# 全国各地で沸き起こる 「原発ゼロ」 を願う人びとの声！

東京・大阪で！、水戸で・東海で・つくばで！

## ○ 原発ゼロ3. 10東京大行動



東日本大震災から2年目を迎えた3月10日、首都東京は「原発ゼロ」を願う4万人を超える人たちが、全国各地から集まりました。

午前11時、日比谷公園内で「脱原発全国発連絡会」が開催した5000人規模の「東日本大震災と原発ゼロをめざす3・10東京集会」に参加しました。

午後には「首都圏反原発連合」が開催され、日比谷野外音楽堂で行われた「0310原発ゼロ☆大行動」集会に合流しました。集会では、反原発連合のミサオ・レッド・ウルフさんは「世論をさらに盛り上げ、原発ゼロ元年にするため頑張りましょう」と訴えました。集会終了後、2時間以上かけ都内をデモ行進し、国会請願を行いました。同時に首相官邸前、経産省、外務省など各省庁や、東電本社などへの抗議行動を行いました。国会前で午後5時から開催された集会には参加者がさらに増え、霞ヶ関一体を埋め尽くしました。

参加者には若い人や女性方も多く、子連れで参加した人も多くみられました。茨城からは平和委員会、農民連、新婦人、自治労連が参加しました。

【東日本大震災から2年……数多くの犠牲になられた人にたいして、全国各地で黙祷をささげる人の姿がみられました。】



## ○ 3.11いのちを想う 「誓いのキャンドル・みとナイト」

水戸駅南口では、午後6時前からのぼりを立て、東海第二原発再稼働阻止・廃炉を求める県民センター発行のビラなどを配り、廃炉を求める署名の呼びかけを行いました。

午後6時半「3.11誓いのキャンドルみとナイト」の開会が告げられ、最初に大震災の犠牲になられた方々にたいして黙祷をささげました。7時半までの1時間にわたり、詩の朗読・リレートーク・歌などにより、出勤帰りの会社員や通学の高校生、通行中の市民に集会の趣旨を訴え、東海第二原発再稼働阻止・廃炉へ向けての運動を強めることを申し合わせ閉会しました。

約300人が参加しました。



## ○ 3.11つくばのとくくみ

つくばでは午後1時半から約100人が参加、石巻の被災木で作られた「コカリナ」の演奏でオープンしました。集会では福島からつくばに自主避難した女性が「原発事故は国の責任なのに責任を取っていない」と訴えました。最後にみなで「花は咲く」を合唱し終了。その後つくば市の中心部2kmをデモ行進し、市民に脱原発をアピールしました。

## ～ 全国で約300で原発をなくす集会やデモ ～

## ○ さよなら原発3.11東海アクション

5時30分から7時まで、東海駅東口で行いました。参加者は42名です。朝日新聞記者、東京新聞記者の取材がありました。

参加者は東海村他から常陸太田市、日立市、ひたちなか市の参加がありました。参加団体は平和委員会、日本新婦の人、全日本年金者組合、原発を考える会、ひたちなか市原発廃炉を求める会、脱原発とうかい塾、リリウムの会、保健生協東海支部など。議員では相沢議員、大名議員、川崎議員が参加しました。

デコレーションは、キャンドル100ヶを歩道沿いに飾り、11.11アクションの時に作ったプラ看板など10数枚、それに1日ばかりで作成したベニヤ1枚大の「さよなら原発『3・11』」のイルミネーションを皆さんにもおみせしたかったです。（その日のためにわざわざ発電機を買った人も・・・）その他、行燈、提灯を飾りました。形式はリレートークで、午後6時に黙祷を挟み、16名の発言がありました。最後は参加者の皆さんと大名さんのアコーディオンに合わせ、本郷さんのリードで「原爆を許すまじ」の替え歌『原発を許すまじ』と「ふるさと」の合唱で終わりました。

いつものように通行人が少ないのですが、高校生はみな熱心にビラを読んでました。また、原子力機構や、原発関連事業所からの退勤バスが何台か到着し、降りてくる労働者の皆さんにビラを向けると、ふいっと避けるひとが多いのですが、受け取る人はじっと読んでました。

## 平和新聞

2013年3月15日（金曜日）

2011号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 **日本平和委員会**  
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館  
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

## 平和かわら版

No. 649  
2013/15

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281  
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp